

財政健全化法に基づく高鍋町の 「健全化判断比率等」について公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方公共団体は、毎年度4つの健全化判断比率（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）および資金不足比率を算定し、議会へ報告して公表することが義務づけられています。

これらの指標が悪化し、早期健全化基準、財政再生基準を上回ると、財政的に危険な水準にあると判断され、議会の議決を経て財政の健全化もしくは再生のための計画等を策定し、外部監査を求めることなどが義務づけられています。



■高鍋町の算定結果は？

平成26年度決算に基づき、算定した健全化判断比率および資金不足比率は、いずれの指標も早期健全化基準、財政再生基準を下回る結果となりました。将来負担比率が増加した要因は、基金残額の減少などによるものです。

1. 健全化判断比率

指標	比率(25年度)	比率(26年度)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	—	20.0%	30.0%
実質公債費比率	11.0%	10.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	20.4%	27.2%	350.0%	

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「—（該当なし）」で表示しています。

2. 公営企業の資金不足比率

特別会計の名称	比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	

※いずれの会計も資金不足がないため「—（該当なし）」で表示しています。



整備された備品の一部



◆下屋敷自治公民館◆ (一般コミュニティ助成事業)

- ・発電機 ・電工ドラム ・投光器 ・CMパーティーシェード ・リヤカー
- ・会議用テーブル ・プロジェクター ・スクリーン ・液晶テレビ ・イス
- ・イス専用台車 ・エアコン ・上枠付踏み台3段 ・デジタルカメラ
- ・カラオケセット ・グラウンドゴルフクラブ ・ボールセット ほか

コミュニティ助成事業は、コミュニティの健全な発展を図るため、一般財団法人自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として行っています。高鍋町では、平成27年度に次の備品が整備され、地域コミュニティ活動に活用されています。

宝くじの助成金で
整備されました

大切な「命」を守るためにするべきこと

宮崎県は大雨や台風などによる風水害が毎年のように発生しています。また、地震の巣といわれる日向灘に面しているため、日向灘地震、東南海地震、南海地震、さらには南海トラフ巨大地震の発生が想定されています。

いつ発生するかわからない自然災害。自然災害が発生したとき、大切な「命」を守るためには、まず一人一人が自分の身の安全を守るための行動を取ることが重要です。

大丈夫ですか？家の中の安全対策

平成7年に発生した阪神淡路大震災では、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになり亡くなったり、大けがをしました。また、窓ガラスやテレビ、電子レンジなどが割れて、その破片だけがをしたケースも多く発生しました。

室内の安全性を高めるためには？

- ① 背の高い家具は倒れないように固定する
- ② ガラス飛散防止フィルムを貼る
- ③ 戸棚が開かないよう留め金をつける
- ④ 倒れたときにドアや避難口をふさぐ場所には家具を置かない
- ⑤ 家具が倒れてくる場所には寝具を置かない
- ⑥ 棚やタンスの上に重い物を置かない

ご存知ですか？木造住宅耐震診断・改修の支援事業

阪神淡路大震災では、昭和56年に新耐震基準が導入される前に建てられた建物に被害が集中しました。

これにより、昭和56年以前に建てられた建物は耐震性が不十分である可能性が

高いことが明らかになったため、該当する場合には、耐震診断を受け、耐震性向上のための補修や改修することが重要です。また、新しい耐震基準導入後の建物でも経年劣化で強度が弱くなっている可能性のある建物については、同様な対応が必要となります。

町では、木造住宅の耐震診断や耐震改修を支援するため、次のような事業を行っています。

高鍋町木造住宅耐震・改修事業

●耐震診断

戸建て住宅1棟につき60,000円

⇒町補助金: 54,000円(1割6,000円個人負担)

※さらに宮崎県建築住宅センターに申請すると6,000円が助成されます。

●耐震改修工事

耐震診断後、「倒壊する可能性がある(高い)」と判断

⇒町補助金:

補助対象経費の1/2以内(上限75万円)



◆お問い合わせ 建設管理課 建築・都市計画係 Tel: 26-2016

日ごろから「備えること」が大切です

10月30日、東西小中学校で震度7の大地震の発生を想定した合同避難訓練が行われ、全児童生徒と職員、ボランティアなどが参加し、初動態勢や避難経路、避難場所を確認しました。

当初の計画では、高鍋幼稚園とわかば・もの木・なでしこ保育園の子どもたちも参加し、小中学生が子どもたちの避難の手助けなどを確認しながら訓練を行う予定でしたが、雨天のため小中学生のみの参加となりました。また、2012年度から進めてきた3小中学校の屋上避難施設整備が昨年度で終了したため、東中の生徒は東小の第4棟の屋上に避難を行いました。

訓練後、島埴内教育長は「今後も定期的にこのような訓練を行い、防災意識の向上に努めたい」と話しました。

災害発生時に適正な避難行動をとれるよう、日ごろから訓練を重ねることが重要です。



真剣な面持ちで東小学校の第4棟に避難する高鍋東中学校の生徒

表1

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	地区数	組織名
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	蚊口地区自主防災会(5地区)	
														老瀬地区自主防災会
														下永谷地区自主防災会
														水除防災会
														川田自主防災会
														黒谷自治公民館防災会
														大工小路自主防災組織
														鳴野公民館
														正ヶ井手地区自主防災会
														菖蒲池東防災隊
														南町自主防災会
														御屋敷地区自主防災組織
														下屋敷地区自主防災会

町では、「自分たちの地域は自分たちで守る(自助・共助)」という意識のもと、地域住民によって任意に結成された「自主防災組織」の育成と活性化の促進に取り組んでいます。

現在、町内には17の自主防災組織が結成(表1)されていますが、より多くの組織の結成が望まれます。

町では、自主防災組織を新たに結成する際に必要な資機材費用40万円を補助しています。

大規模な災害が発生したときは、地域の連携による救助や復旧活動は不可欠です。自主防災組織を結成し、いつ発生するかわからない災害に備えましょう。

「町民の日」記念式典・高鍋町社会福祉大会

32個人、2団体が受賞

10月1日、高鍋町美術館多目的ホールで、第49回「町民の日」記念式典・第48回高鍋町社会福祉大会が挙行され、町に功績のあった32個人、2団体に表彰を行いました。

表彰式後に、参加者全員での町民憲章朗読、町民歌斉唱を行い、町のさらなる発展を願いました。

◇一般受賞者

◎町行政部門

後藤 隆夫さん
時任 伸一さん
児玉 芳雄さん
長友 正三さん
児玉 康宏さん
守部 信秋さん
武田 富美夫さん
面森 幹太さん
佐藤 哲朗さん
白石 秀人さん
日野 正勝さん
河野 幸雄さん

◎産業経済部門

加藤 重喜さん

◎教育文化部門

前田 恵子さん
荻原 晴朗さん
平田 和彦さん
石川 都美さん
川越 吉人さん

◎民生部門

關 正夫さん
坂田 師隣さん
富安 順子さん

◇福祉関係受賞者

金丸 成久さん
増田スエ子さん
原野ふさ子さん
坂元 道徳さん
小島 義久さん
矢野 孝一さん
長町 節夫さん
野津原久壽さん
平田 友一さん
日高 延子さん
飛田 博温さん
葦江地区自治公民館ふれあいサロン
チャリティー福祉団体愛の輪トロン



受賞者の皆さん



温泉水から生まれた美容液 近日発売！

高鍋温泉「めいりんの湯」の温泉水を主原料に用いた「ねりクリ」は、保湿化粧水として平成14年の発売以来、息の長い商品として販売を続けています。

今回、その「ねりクリ」をさらに進化させた新商品を皆さんに提供できることになりました。

「ねりクリ」と同じく温泉水を主原料とし、数種類のヒアルロン酸とコラーゲン、オーガニック系植物エキスを配合し、お肌に潤いを与えながら、シミ・シワ・クスマに積極的に働きかける機能性の高い美容液です。高級美容液に配合される成分を用いつつ、そこに温泉水を加えた「めいりんの湯」独自の新しい美容液です。

現在、高品質の商品を安価で提供できるよう、さまざまなコスト削減を行いながら、発売に向けて準備を進めています。

新商品は、12月中の発売を目指しています。どうぞご期待ください！



イメージ画像

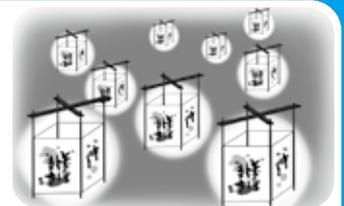
第1回 高鍋城灯籠まつり 写真コンテスト

— 12人が受賞！ —

町を代表するイベント「高鍋城灯籠まつり」の幻想的な世界を写真に残し、より多くの人に知ってもらおうと「第1回 高鍋城灯籠まつり写真コンテスト」が行われました。

まつり当日、会場で撮影した作品を募集したところ、町内外からビギナー部門に14人、ベテラン部門に10人の応募がありました。ベテラン部門で最優秀賞を受賞した町内在住の中山真富さんは「うれしいです。これからもいい写真を撮り続けたいです」と話してくれました。

応募作品は、高鍋町総合文化祭開催期間中、高鍋町中央公民館に展示されました。受賞者は次のとおりです。



◎ビギナー部門受賞者

【最優秀賞】
秦 実紗希さん（宮崎市）
【優秀賞】
神岡 和代さん（高鍋町）
黒木 正子さん（高鍋町）
【入選作品】
花田かおりさん（宮崎市）
永友健三朗さん（宮崎市）
岩倉 慎弥さん（西都市）

◎ベテラン部門受賞者

【最優秀賞】
中山 真富さん（高鍋町）
【優秀賞】
大浦あや子さん（高鍋町）
富山 恵 さん（木城町）
【入選作品】
大泉 秀雄さん（高鍋町）
大山 義広さん（日向市）
鈴木 孝則さん（宮崎市）

全国から高鍋町への応援に感謝を込めて

町では、「高鍋町ふるさと納税」で町を応援していただいた全国の方々に感謝を込めて、町の地場産品をお礼の品として贈呈しています。

10月から贈呈する地場産品を拡充し、従来の申込方法に加えインターネットでも寄附の申し込みができるようになりましたので、お礼の品の一部を写真で紹介します。



餃子の馬渡

餃子一筋48年！
馬渡の餃子セット



高鍋茶業

受賞歴が示す確かな品質！
高鍋銘茶「舞鶴城」セット



高鍋温泉 めいりんの湯

温泉からの贈りもの
ねりクリ+温泉入浴券



ひよっどこ堂

宮崎のフルーツがゼリーに！
ゼリーセット



加行商店

ふるさとのお味
キングたれセット



高島産業

高鍋茶の定番！
日向山茶セット



黒潮工房

養豚歴50年の結晶！
まさとの黒豚セット



藤原牧場

ハーブで育った牛肉
宮崎ハーブ牛セット

お礼の品は、今後も随時追加・更新していきます。高鍋町や地場産品のPRのため、町外にお住まいのご友人やご親戚の皆さんにぜひご紹介ください。

お礼の品の確認及び高鍋町ふるさと納税の申し込みは、インターネットサイト「ふるさとチョイス」から行うことができます。

<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/45401>

※お礼の品は、寄附金額に応じて選択することができます。

※12月からは、クレジットカード決済によるふるさと納税ができるようになります。

町では、寄附者に贈呈する地場産品を提供していただける事業者を募集しています。詳しくは政策推進課財政経営係（TEL：26-2018）までお問い合わせください。

ご存知ですか？

相続診断士



ソニー生命保険株式会社 宮崎支社

〒880-0805 宮崎市橋通東4-1-2 宮崎野村證券ビル8F
TEL0985-60-7781 FAX0985-60-7839

090-4484-2024

担当
営業所長
森本 直樹

相続の不安に無料でお答えいたします。

「我が家は相続財産が少ないから大丈夫!」はもう過去の話。

これからの時代、怖いのは「相続税」だけではなく「相続争い」かもしれません。

現実、残された財産の分け方に不満が起ると、「もはや金額の大小の問題ではなくなります」すなわち「相続の問題はどこのご家庭でも起こり得る」わけです。

そこで相続争いの解決策として、今「代償分割」が注目されています。

相続診断士の資格を有した私が、親身にアドバイスをさせていただきます。

ご相談は無料ですので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

SL15-4210-0004

※町ホームページバナー広告も随時募集しています。

◆お問い合わせ：政策推進課 情報政策係（TEL：26-2003）

大好きな高鍋町の風景

10月26日、「第4回高鍋町景観絵画コンクール・景観写真コンテスト」の表彰式が役場で行われました。

「私の大好きな高鍋の風景」をテーマに募集を行い、これまでに最多の絵画152点、写真17点の応募がありました。受賞者は次のとおりです。

◎絵画部門

【金賞】 田代 彩人くん
(高鍋西中学校1年)

【銀賞】 小松 璃音さん
(高鍋東中学校3年)

【銅賞】 小松 雄音くん
(高鍋東小学校5年)

上野 夏寿馬くん
(高鍋東小学校1年)

◎写真部門

【金賞】 青木 虎太郎くん
(高鍋東小学校5年)

【銀賞】 大浦 あや子さん
(努力賞) 伊東 嵩公くん

(るびなす支援学校
小学部3年)



応募作品は、町への想いやこだわりが表現された力作が集まった



◎皇太子さま初めての来町

11月9日、皇太子さまが第18回全国農業担い手サミットinみやざきへの出席に先立ち、県立農業大学校を訪問するため、初めて来町されました。時折、小雨の降るあいにくな天気となりましたが、沿道や農大には大勢の人が旗を振って、皇太子さまの来町を歓迎しました。



大勢の人のお出迎えやお見送りに笑顔で手を振られる皇太子さま

◎100歳おめでとう

町内在住の磯部静子さんが元気に100歳を迎えました。短歌をつくるのが得意という磯部さん。これからもうぞお元気で！



元気の秘訣は「よく食べること！」という磯部さん

◎国体選手を目指して

町在住の高鍋東小5年の宮中愛海さんが9月20日に行われた第7回九州・沖縄ブロックジュニア武術太極拳大会で優勝という素晴らしい成績を収めました。宮中さんは「4年後の国体出場を目指し、練習に励みたいです」と笑顔で話してくれました。



太極拳の勇ましい型を披露してくれた宮中さん

◎競技の普及を図りたい

10月に和歌山県で行われた第15回全国障害者スポーツ大会に町から岩切義信さんが出場し、フライングディスクの部で3位という素晴らしい成績を収めました。岩切さんは「自身の技術の向上に励むだけでなく、郡内の競技の普及促進にも取り組みたいです」と力強く話してくれました。



県代表選手団の主将も務めた岩切さん

◎地域で一緒に子育て応援

10月25日、高鍋町健康づくりセンターで、子育て応援フェスティバルが行われました。今年で10年目を迎えたこのイベントでは、前日に高鍋町美術館で子育てに関する映画上映や記念講演、当日は人形劇なども行われ、大勢の親子連れなどでにぎわいました。



フェスティバルには、約1800人の来場者が訪れ、親子で工作づくりなどを楽しんでいた

◎柿原氏の町への思いを学ぶ

11月1日、高鍋町美術館で町立高鍋図書館の開館60周年を記念して、県文書センターを運営嘱託員の永井哲雄さんが、名誉町民で初代館長の柿原政一郎氏について講演を行いました。来場者は、町の発展のために尽力した柿原氏の偉業を改めて学ぶ機会となりました。



120人の来場者を前に講演を行う永井さん

★MRT宮崎放送から高鍋町の情報を紹介しています★



MRT宮崎放送
毎週水～金曜日
午前9時55分～放送

「モーニング てらす」の中で、毎月1回「いいね高鍋！大使くんが行く」でレポーターを務めた甲斐蓉子さんが高鍋町の「いいね！」を紹介しています。ぜひご覧ください！

新入園児募集中



園庭や教室でいっしょに遊びませんか。

今年度は、満2歳より就学前のお子様をお預かりいたします。

保育時間 7:30～15:00 延長保育有 18:30まで

※平成28年度から認定こども園になります。

高鍋カトリック聖母幼稚園

場所 ジョイアス横 電話 23-1500



わが町の宝物

このコーナーは、9・10カ月児健診に来たお子さんを紹介しています。
今回は、9月・10月の健診に来た元気なちびっこたちです！

みんな元気に育ってね。



うみの まりし
海野 慎吏次ちゃん



かい あかり
甲斐 彩香梨ちゃん



きかど ゆう
古角 優羽 ちゃん



なかむら たくみ
中村 拓実 ちゃん



こもり あまね
小森 周 ちゃん



さいた みすず
税田 珠鈴 ちゃん



さいた あやね
税田 絢寧 ちゃん



かねまつ けんしん
金松 絢心 ちゃん



かわの たくみ
河野 逞心 ちゃん



しみず れんのすけ
清水 廉之助ちゃん



なかむら さくらこ
中村 桜子 ちゃん



うちだ こうすけ
内田 康羽助ちゃん



たかはし まと
高橋 摩都 ちゃん



えざき こうすけ
江崎 航之介ちゃん



ながた ひな
永田 陽菜 ちゃん



なかだけ りゅうじ
中武 龍志 ちゃん



かりかわ あさきち
狩川 晃通 ちゃん



あんどう
安東 こはなちゃん



てらだ そうた
寺田 颯汰ちゃん



かしわだ あのん
柏田 朱希 ちゃん



おおいき ひなた
大脇 陽向 ちゃん



ながの りんか
長野 凜花 ちゃん



さかもと みなと
坂本 湊 ちゃん



ながと あさひ
長友 諒光 ちゃん



ふじい ゆいな
藤 結菜 ちゃん



くろき
黒木 ひめのちゃん



はせがわ つばさ
長谷部 空翔ちゃん



おおやま りん
大山 凜 ちゃん



ありむら しんいちろう
有村 心一朗ちゃん



よこやま あやの
横山 蒼乃 ちゃん



にしむら なお
西村 奈桜 ちゃん



まえだ れんしん
前田 蓮臣 ちゃん

広報たかなべ 2015. 11. 20 NO. 397

編集・発行／宮崎県高鍋町
〒884 - 8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437
政策推進課／☎0983 - 26 - 2003
<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp>
※「広報たかなべ」は町ホームページでもご覧になれます。



TAKANABE TOWN

人口と世帯数(11月1日現在・前月比)

人 口／ 21,346人 (－10)
男 性／ 10,143人 (－11)
女 性／ 11,203人 (+ 1)
世帯数／ 8,910世帯 (－ 2)

第17回 西都・児湯の 子どもたちによる 絵画展

2015. 12/6(日) - 20(日)

●午前 10 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時半まで)
●高鍋町美術館展示室内 ●観覧料無料 ●月曜休館
児童・生徒の力作を美術館に多数展示します。ぜひご覧ください。

◆お問い合わせ 高鍋町美術館 TEL:23-8887